



**2010 FIA F1世界選手権シリーズ
日本グランプリレース**

開催概要のご案内

**2010. 3. 5
株式会社モビリティランド**

はじめに

「もっと鈴鹿 もっと感動」

平素は当社事業に多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、鈴鹿サーキットで3年ぶりとなるF1日本グランプリを、皆様のご支援のもと無事開催させていただく事が出来ました。重ねて御礼申し上げます。

昨年の日本グランプリは、「安心・安全・快適」をテーマに、ご来場いただくお客様全てにシートをご用意する「全席座席指定」に取り組むことで、生まれ変わった鈴鹿サーキットとともに新しいF1観戦スタイルを提案させていただきました。

また、全国からご来場いただくファンの皆様、そして世界を転戦するチームへのおもてなしの取り組みとして、地元の行政と企業からなる「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」が立ち上がり、地域を挙げて皆様をお迎え、お見送りをすることもできました。

22回目となる2010年は、もっと鈴鹿をお楽しみいただきたい、もっとF1で感動していただきたい、という私共の思いを「もっと鈴鹿 もっと感動」のテーマに乗せ、多くの方から寄せられたご意見のもと、観戦環境・イベント・地域連動などをさらに進化させ、これまで以上の感動をお持ち帰りいただけるよう、様々な施策を進めて参ります。

観戦チケットにつきましては、皆様から頂戴したご意見にお応えし、観戦スタイルに合ったチケットをお求めいただけるよう、観戦席の区分と価格を見直し、ファミリー・女性・カメラ愛好家の皆様に向けた対象毎の企画席など、豊富なチケットバリエーションをご用意いたしました。加えて、より多くのコーナーでF1の走りが見たいという声にお応えして、フリー走行の金曜日はグランドスタンドを除く全ての席を自由席といたしました。

また、秋の3連休開催となる今年の日本グランプリは、期間を通してお楽しみいただけるよう様々なイベントをご用意いたします。そして決勝翌日のハッピーマンデーにF1日本グランプリの余韻をお楽しみいただけるよう、昨年にも増して充実したイベントを開催する予定です。金曜日の自由席化と併せて、一日も長く“鈴鹿F1”をお楽しみいただければと存じます。

さらに、鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会には、「地元・地域と密着した『鈴鹿F1日本グランプリ』を日本最大のお祭りに」をテーマに、ご来場いただくお客様の目線に立った最高のおもてなしを目指し、様々な事業に着手いただく予定です。

昨年の日本グランプリでは10万人を超えるファンの皆様にお越しいただきました。

F1をこよなく愛するファンの皆様の声援に鼓舞されたF1ドライバーたちの素晴らしい走りを目の当たりにし、あらためてファンの皆様のパワーが鈴鹿F1の大きな原動力であることを強く確信いたしました。

あの感動を忘れることなく、いつまでも皆様に愛されるよう、鈴鹿F1は進化し続けて参ります。

最後になりますが、ファンの皆様、メディアの皆様ならびに関係各位には、今後も長きにわたり、弊社へのご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



株式会社モビリティランド 取締役社長

大島裕志

/// MENU

■はじめに	P.1
■MENU	P.2
■開催要項	P.3
■観戦チケットのご案内	P.4-10
■イベント情報	P.11-13
■駐車場・駐輪場のご案内	P.14
■鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会の取り組み	P.15-16
■アクセスのご案内	P.17-18
■敷地内オートキャンプ場のご案内	P.19-20
■2009年F1日本グランプリ レビュー	P.21
■2010年プレビュー	P.22
■ドライバーコメント	P.23

開催要項

大会名称	2010 FIA F1世界選手権シリーズ 第16戦 日本グランプリレース
(英文表記)	FIA FORMULA 1 WORLD CHAMPIONSHIP JAPANESE GRAND PRIX SUZUKA 2010
公 認	国際自動車連盟 (FIA : Federation Internationale de l'Automobile) 社団法人 日本自動車連盟 (JAF : Japan Automobile Federation)
主 催	<プロモーター> 株式会社モビリティランド <オーガナイザー> 鈴鹿モータースポーツクラブ (SMSC)
後 援	三重県、鈴鹿市、鈴鹿商工会議所、鈴鹿市観光協会、 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
会 場	鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.807km
日 程	2010年10月8日(金) フリー走行 9日(土) フリー走行・公式予選 10日(日) 決勝 (15:00スタート予定) ※開催日時は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
サポートレース	フォーミュラチャレンジ・ジャパン (FCJ) ポルシェ カレラカップ ジャパン



2009年F1日本グランプリのスタートシーン

観戦チケットのご案内

5月16日(日)10時から観戦チケット発売開始！ 多彩なチケットバリエーションから、お客様の観戦スタイルにあわせてお選びください。

5月16日(日)F1モナコグランプリ決勝当日の10:00から、いよいよ一般発売が開始されます。今年は券売初日の混雑緩和を目的に一般発売開始のタイミングを2回に分けて実施いたします。

また、これまでの観戦エリア区分を増やし、価格設定を見直したり、観戦スタイルにあわせた各種企画席を多数ご用意するなど、お客様にはご希望の「エリア」をより多くの選択肢の中からお選びいただけるようにいたしました。

さらにご要望が多かった自由エリアは、金曜日を自由席にすることで様々なポイントから観戦いただけるようにいたしました。

■発売日時

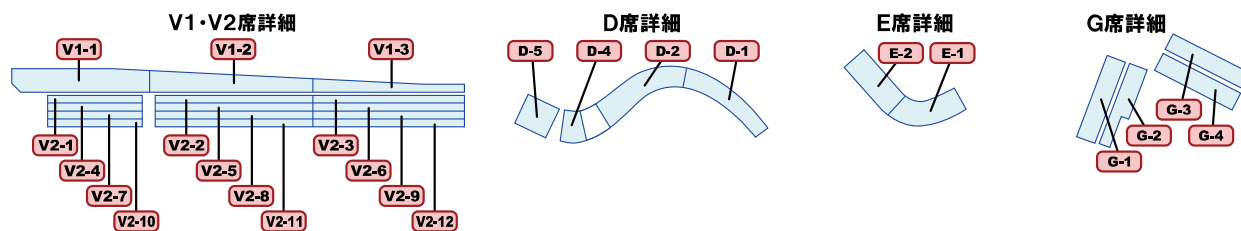
●東コースエリア (RED・BLUEゾーン) 5月16日(日)10:00～21日(金)17:00まで

●西コースを含む全てのエリア 5月23日(日)10:00発売開始

※東コースエリアの観戦チケットは5月23日以降もご購入いただけます。(完売次第、販売終了)

■新エリア区分

グランドスタンドをはじめ、席の位置によって見え方の違うスタンド席をエリア区分するとともに、各席の価格設定を見直し、「エリア」と「価格」の双方をご覧いただいた上で、チケットをお選びいただけるようにいたしました。



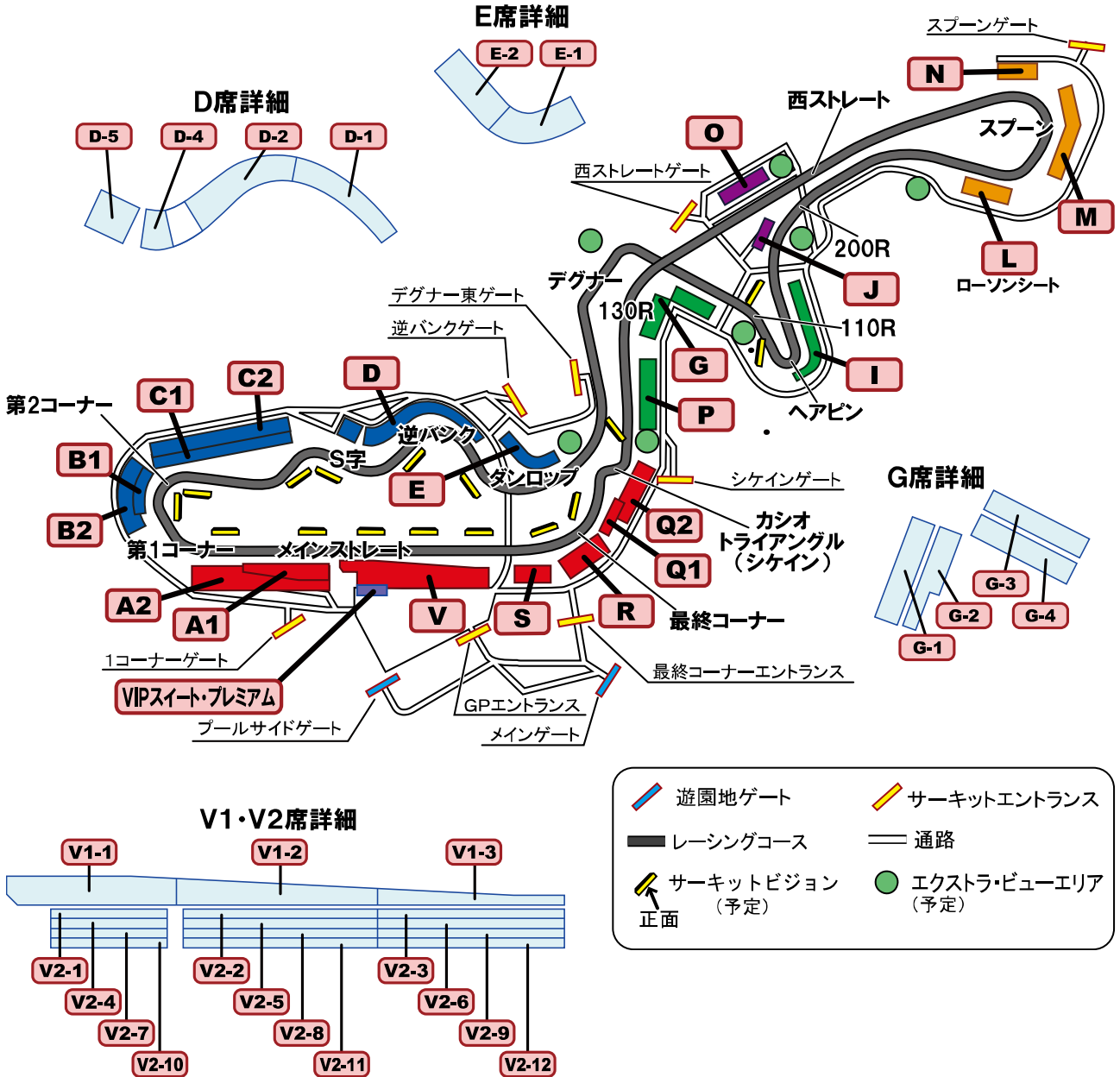
■金曜日を自由席化 (V席を除く)

様々な席からF1マシンの走行を楽しみたいという声にお応えして、フリー走行がおこなわれる金曜日は、グランドスタンド(V席)を除く全ての席を自由席といたします。また、金曜日だけ観戦できる当日観戦チケットを販売。これまで週末は都合でご来場いただけなかったお客様にも、F1走行をお手頃な価格でお楽しみいただけます。

■お手頃で便利な子ども席

ファミリーでのご観戦をより身近にさせていただくために、子ども席の価格を昨年の半額となる3,000円からご用意いたします。また、子ども席の設定エリアを昨年の西コースエリアから、2010年は東コースエリアまで拡大し、座席数を倍増いたしました。そして、ファミリー向けのイベントを多く開催される、ゆうえんち(モートピア)方面へのアクセスも考慮し、グランドスタンドエリアにも子ども席をご用意いたしました。

■観戦席マップ



■特別企画観戦チケット

[価格はすべて税込]

2010年F1日本グランプリは、お客様おひとりおひとりの観戦スタイルにあわせてお楽しみいただけるよう、魅力的な企画観戦席を多数ご用意いたしました。

金曜日観戦チケット(当日券)

金曜のフリー走行日をご観戦いただける当日観戦チケットを販売いたします。

リーズナブルな価格でF1マシンの走行を全ての席(V席を除く)からお楽しみいただけます。

- 料金: 4,000円

レディースシート

2010年のF1日本グランプリでは女性ファンのご要望にお応えして、グランドスタンドV1-2席内に女性専用のレディースシートご用意いたします

女性にうれしい観戦環境(売店・トイレが隣接)の他、嬉しい観戦グッズもプレゼント。また、グループ購入することで最大、通常価格の半額以下となるお得な料金も設定いたしました。

- 指定席: V1-2席内(通常 V1価格 62,000円)
- 料 金: ※ご購入時のグループ人数により、料金が異なります。

グループ人数	1名	2名	3名	4名	5名	6名	7名以上 追加1名ごとに
料 金	50,000円	90,000円	120,000円	140,000円	165,000円	180,000円	プラス30,000円

ゆったりシート

ベンチシートのE-2席は通常の1.5倍幅に設定いたしました。見晴らしのいいE-2席でゆったりご観戦ください。

- 指定席: E-2席
- 料 金: 35,000円

カメラマンシート

カメラ愛好家のお客様から大変ご要望の多かったカメラマンシートを設けます。D-1席に撮影を考慮して従来の1.5倍幅の座席をご用意するとともに、D-1席を含む全6ヶ所に、ご自由に出入りできる撮影エリアを設定いたします。撮影エリアでは長さ20cm以上のレンズをご利用いただけます。また、カメラマンシート購入者には専用のビブスをご着用いただきます。

- 指 定 席: D-1席
- 撮影エリア: D-1席・C2席・E席・I席・L席・N席内の一部または周囲に設置
- 料 金: 55,000円

※撮影エリアは一般観客席内の区切られた場所で、プロカメラマンの撮影エリアではございません。

※カメラマンシート以外では、長さ20cm以上のレンズのご利用はご遠慮いただいております。

※専用ビブスはイベント終了後お持ち帰りいただけます。

アウトレットシート

V2席・A1席・B2席・C1席・D席・Q1席・Q2席・R席・S席の一部ブラインドのある席をアウトレットシートとしてお手頃な価格で販売いたします。

- 料金: 定価の35%~50%オフ

■小林可夢偉 特別応援席

[価格はすべて税込]

世界が認めた日本の力、小林可夢偉。特別応援席でひとつになろう！



小林選手の特別応援席が登場します。日本を代表する小林可夢偉選手のホームレースを一丸となって応援しよう！小林選手本人からのサプライズを予感させるメッセージが届きました。

小林可夢偉選手 (BMWザウバーF1チーム)

「みなさん、BMWザウバーF1チームの小林可夢偉です。この度、日本GPで、7年ぶりに日本でレースできることになりました。そして、僕の応援席が出来るということを知り、とても喜んでます。スケジュールは、まだ判りませんが、応援席に来てもらえた皆さんには、何かできるかもしれませんので、是非、レースを見に来てください。よろしくお願いします！」

【小林可夢偉 特別応援席】

- 場所: C2席(第2コーナー先スタンド・上段)内に設置
- 価格: 37,000円(税込)

■VIPスイート・プレミアム

VIPスイート・プレミアム ~ファーストクラスでゆったりレース観戦~

グランドスタンド上部のガラス張りの室内観戦席VIPスイート(4階・5階。全席指定)およびVIPテラス(3階、屋外屋根付き観戦エリア。座席指定なし)からご観戦いただけます。さらには特典も盛りだくさん。

ワンランク上の快適観戦環境をご提供いたします。

- 料 金: 300,000円(1名様。小学校5年生以上共通。3日間/金・土・日有効)
- 発売開始日: 2010年5月16日(日)
- お申込み方法: MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。
- 特典: スペシャルランチ(3日間、和食膳または洋食ミニコースが日別にご選べます) / フリードリンク / 大会公式プログラム / ギフトグッズ / 木曜日特別ピットウォーク当選権利 / 専用駐車場(木~日の4日間)

※パスをお持ちでないお子様は、ご入場いただけません。

■フォーミュラワン パドッククラブ™

Formula One Paddock Club™ ~感動の瞬間のすべてを、最高の場所で。

「フォーミュラワン パドッククラブ™」では、F1の醍醐味を存分に味わえる「ピット上ラウンジ(ピットビル2階ホスピタリティラウンジ)」をご用意いたします。

メインストレートを疾走するマシンはもとより、緊迫のピットワークを間近にご覧いただけます。

- 料 金: 450,000円(1名様。8歳以上共通。3日間/金・土・日有効)
- 発売開始日: 2010年5月16日(日)
- 特典: ケータリングサービス / フリードリンク / 大会公式プログラム / ギフトグッズ / パドッククラブ限定ピットウォーク(金・土・日) / 専用駐車場(シャトルサービス付き)

※7歳以下のお子様はご利用いただけません。

※18歳未満の方は、保護者の同伴が必要です。

※お申込み方法などの詳細は、後日ホームページにてご案内いたします。

■F1観戦チケット料金表

[価格はすべて税込]

ゾーン	ロケーション	指定席	詳細	指定席有効日	エリア	サーキット ヒシヨント	大人	高校・ 大学生	子ども (3歳~中学生)	発売日
RED	グランドスタンド	V1	下段	金・土・日 3日間	1~3	有	62,000円	50,000円	9,000円	5月16日
		V2	上段		1~3		64,000円			
					4~6		68,000円			
					7~9		72,000円			
					10~12		76,000円			
	メインストレートエンド	A1		-	41,000円					
A2			-	47,000円						
BLUE	第1~第2コーナー	B1	1階	-	43,000円					
		B2	2階	-	57,000円					
	第2コーナー先	C1	下段	-	32,000円					
		C2	上段	-	37,000円					
	S字コーナー~ 逆バンク	D	カメラマン シート	1	無	55,000円 (D-1席+撮影エリア5ヶ所)				
				2	無	18,000円	14,000円	4,500円		
				4・5	有	37,000円				
	ダンロップコーナー	E	ゆったり シート	1	無	14,000円	11,000円	3,000円		
2				有	35,000円 (1.5倍幅のシート)					
GREEN	130R・立体交差	G	130R側 立体交差 側	土・日 2日間	1	無	11,000円	9,000円	3,000円	
					2		14,000円	11,000円		
					3		11,000円	9,000円		
					4		13,000円	10,000円		
	ヘアピンコーナー	I	-	-	有	35,000円				
PURPLE	200R左	J	-	-	無	11,000円	9,000円	3,000円	5月23日	
ORANGE	スプーンコーナー	L	入口 ローソシート	-	無	18,000円	14,000円	4,500円		
		M	中央	-						
		N	出口	-						
PURPLE	西ストレート	O	-	-	有	11,000円	9,000円	3,000円		
GREEN	シケイン手前	P	-	-	有	32,000円				
RED	シケイン	Q1	下段	-	有	29,000円				
		Q2	上段	-		48,000円				
	最終コーナー・シケイン側	R	-	-		44,000円				
	最終コーナー・メインストレート側	S	-	-		37,000円				

※L席は「ローソシート」としてはローソンおよびローソンチケットでの限定発売となります。

※F・H・Kは欠番です。またD-3席の一般発売はございません。

※高校・大学生観戦チケットは学生証の提示が必要です。

※長さ20cm以上の撮影用レンズは、金曜日の自由席エリア、カメラマンシート、カメラマンシート撮影エリアおよびエキストラビューエリアのみご使用いただけます。その他の座席での使用はご遠慮ください。ご使用の方はカメラマンシート(D-1)をお買い求めください

■車いす専用観戦エリア

2010年も車いす専用観戦エリアを販売いたします。観戦エリアはグランドスタンドV1席・V2席・R席を予定しております。各エリアとも数量限定のため希望者多数の場合は抽選となります。

※詳細は後日ご案内いたします

■販売窓口

(1) 鈴鹿サーキット インターネット販売<鈴鹿F1チケットサイト>

- 東コースエリア(RED・BLUEゾーン) 5月16日(日)10:00~21日(金)17:00まで
- 西コースを含む全てのエリア 5月23日(日)10:00発売開始

※東コースエリアの観戦チケットは5月23日以降もご購入いただけます。(完売次第、販売終了)

MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)事前登録のおすすめ

鈴鹿F1専用チケットサイトよりオンラインチケットをご購入いただくためには、MOBILITY STATION(オンラインショッピング)への会員登録(モビステーションID、パスワードの取得)が必要となります。F1チケット販売開始以前からご登録を受付けておりますので、スムーズなご購入のために事前のご登録をおすすめいたします

(2) コンビニエンスストア・プレイガイド

本年度のコンビニエンスストア・プレイガイドでの販売は、ローソン・ローソンチケットでの独占販売となります。詳しくは次ページをご参照ください。



(3) お電話による通信販売 <ローチケ.com>

- 東コースエリア(RED・BLUEゾーン) 5月16日(日)10:00~21日(金)17:00まで
- 西コースを含む全てのエリア 5月23日(日)10:00発売開始

※東コースエリアの観戦チケットは5月23日以降もご購入いただけます。(完売次第、販売終了)

※受付電話番号などの詳細は後日ご案内いたします

※本年度もフジテレビF1 TICKET SHOPPINGでの販売を予定しております。詳細は後日ご案内いたします。

モビリティランド × LAWSON

(鈴鹿サーキット / ツインリンクもてぎ)

プロジェクト発足

モビリティランドが株式会社ローソンとプロモーションパートナーシップを締結

モビリティランドは、「鈴鹿サーキット」、「ツインリンクもてぎ」で開催するモータースポーツイベントをサポートいただくプロモーションパートナーシップを株式会社ローソンと締結いたしました。

今回、そのプロモーションパートナーの一環として、コンビニエンスストア及びチケットプレイガイドでの「鈴鹿F1日本グランプリ」チケットを独占で販売いただきます。

これによりチケット販売においては、全都道府県にネットワークのあるお近くのローソンで「24時間いつでも」、座席の残数状況も「よりわかりやすく」お客様にチケットをお買い求めいただける事が可能となりました。

また、チケット販売、ポイントカード“Ponta”でのキャンペーン(2010年3月サービス開始)、全国8,766店(2010年1月末現在:ローソンストア100、SHOP99を除く)の店舗ネットワークを生かした店頭での露出展開実施や、ローソン店内のマルチメディア端末(Loppi)、またはローソンネットショッピングを利用したグッズ販売等も順次展開していく予定です。

新しいプロジェクト企画が続々登場！！

ローソンチケット「鈴鹿F1日本グランプリ」先行販売

ローソンの関連会社「ローソンチケット」を通じて、ローソングループ各種会員を対象にした先行販売を、5月1日(土)10時受付開始で実施いたします。※一般販売は、5月16日(日)10時に受付を開始いたします。

チケット販売に関する詳細は、「ローソンチケットホームページ(<http://l-tike.com/>)」にて順次発表いたします。

L席を「ローソンシート」としてローソンで独占販売

人気の「L席(=スプーンコーナー入口)」を「ローソンシート」として販売いたします。 [価格はすべて税込]

※MOBILITY STATION(鈴鹿サーキットオンラインショッピングサイト)での取り扱いはありません。

大人	高校・大学生	子ども(3歳～中学生)
18,000円	14,000円	4,500円

※一般チケットに関しては、別資料をご参照ください。

「鈴鹿F1日本グランプリ」ポイントカード“Ponta”でのキャンペーン

毎日のお買い物でポイントが貯まるローソンポイントカードのポイントでご応募いただける懸賞キャンペーンを実施します。懸賞へのご応募は、ローソン店内のマルチメディア端末(Loppi)、またはパソコン、携帯電話にて行っていただけます

※キャンペーンの詳細は、毎月1日にローソン店舗で配布される「Ponta News!」または、「ローソンホームページ(<http://www.lawson.co.jp/>)」にてご確認ください。

//// イベント情報

F1日本グランプリウィークは、木曜日から月曜日までイベント盛りだくさん！！

2010年F1日本グランプリでは「鈴鹿らしい！ F1ならではの！ 見て参加して楽しい！！」をキーワードに、木曜日から月曜日までの5日間、存分にお楽しみ頂けるイベントを開催いたします。恒例の特別ピットウォーク&ドライバーサイン会で幕を開け、お祭り気分をさらに盛り上げる「サポーターズコンテスト」の開催、スペシャルゲストの登場が予定されている前夜祭など、初めてF1観戦されるお客様から、お子様、ファミリー、女性、そしてF1観戦ベテランの方まで、サーキットにお見えになった皆様が鈴鹿を満喫できるように盛りだくさんのイベントプログラムでお迎えいたします。

【10月7日(木)】

F1ウィークは「特別ピットウォーク&サイン会」でスタート！

大好評の「特別ピットウォーク」を2010年もフリー走行前日の木曜日に実施いたします。さらに当日、特別ピットウォークに参加された方の中から抽選で、全ドライバーが出席する「F1ドライバーサイン会」に参加いただけます。なおサイン会の抽選に外れた方も、グランドスタンドからサイン会に参加するドライバーをご覧ください。

- 対象：2010年F1日本グランプリ観戦チケットをお持ちの方
- 募集人数：9,000名(予定)
- 募集時期：2010年8月～予定
- 募集方法：後日ホームページにてご案内いたします



2009年のピットウォーク風景

【10月8日(金)～10日(日)】

手に汗握る接戦バトルのサポートレースを見逃すな！

「ポルシェ カレラカップ ジャパン」と「フォーミュラチャレンジ・ジャパン」を開催！

世界最速のワンメーカーレースと称される「ポルシェ カレラカップ ジャパン」が2009年に引き続き2010年もF1日本グランプリのサポートレースとして登場いたします。

また2010年は新たに、トヨタ、ニッサン、Hondaが協力して「世界で活躍する有能な若手ドライバーの発掘と育成」および「日本のモータースポーツの裾野を広げ将来を支える人材の育成」を理念に、2006年に創設したジュニア・フォーミュラカーレース、FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)をサポートレースとして開催いたします。

※スケジュール・詳細は後日ご案内いたします。



ポルシェ カレラカップ ジャパン



FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)

※イベントの内容は変更となる場合がございます。ご了承ください。

【10月7日(木)～10日(日)】 GPスクエアで「ゲストステージ」を開催！

GPスクエアの特設ステージではF1ウィーク初日の10月7日(木)からトークショーを開催いたします。フォーミュラ・ニッポン、SUPER GTなどに参戦している若手ドライバー、ジャーナリスト、レースカメラマンなどに加え、ビッグなゲストも登場予定！会場でしか聞けない裏話や、タイムリーな話題などをお楽しみください。

- 日時：10月7日(木)～10日(日)
- 場所：GPスクエア内、特設ステージ



2009年のゲストステージ風景

【10月8日(金)～11日(月・祝)】 2010年もお宝が飛び出すか！？「プレミアムオークション」を開催！

各F1チームやゲストからサイングッズ等を提供していただき、GPスクエア特設ステージにてオークションを開催！昨年はマシンパーツやレーシングスーツのインナーなど、かなりのお宝が登場しました。今年も多くのお宝が期待できるかもしれません。なお、だれでも参加できるように低価格の品物の出品も予定しております。

- 日時：10月8日(金)～11日(月・祝) ※時間未定
- 場所：GPスクエア内、特設ステージ



2009年のプレミアムオークション風景

※収益金は鈴鹿市を通じて環境事業に役立てていただくよう全て寄付させていただきます。

【10月8日(金)～10日(日)】 我こそがサポーターNo.1！ 大好評の「サポーターズコンテスト」を開催！

2009年に初開催して大好評だったサポーターズコンテストを今年も開催いたします。F1日本GPを応援する気持ちをステージでパフォーマンスしていただき、そのサポーター度で優勝を決めるイベントです。優勝者へはパドッククラブツアーへご招待という特典がプレゼントされます。

- 日時：10月8日(金)～10日(日) ※時間未定
- 場所：GPスクエア内、特設ステージ



2009年のサポーターズコンテスト風景

※イベントの内容は変更となる場合がございます。ご了承ください。

【10月9日(土)】

予選が終わっても土曜日は終わらない！「F1日本グランプリ前夜祭」

待ちに待った鈴鹿F1日本グランプリの決勝前夜にグランドスタンド前の特設ステージを中心に前夜祭を開催いたします。トークショーや予選プレイバック放映など、決勝レースを待ちきれなくなる興奮のイベントの様子はサーキット内の大型ビジョンにて放映されます。ビジョンが見られる場所ならどこからでもお楽しみいただけます。

- 日時:10月9日(土)
- 場所:グランドスタンド前、特設ステージ
※大型ビジョンでも放映いたします。



2009年の前夜祭の風景

※前夜祭開催前にはグランドスタンドを開放いたします。なおV1、V2観戦チケットをお持ちの方が優先となります。
※満席の場合はV1、V2席への入場を制限させていただきます。

【10月8日(金)～10日(日)】

ファミリーで楽しもう！「遊園地もイベント盛りだくさん！」

遊園地でもF1日本グランプリの開催にあわせたイベントを開催いたします。ファミリーで楽しめるイベントや限定の記念品もあり、お子様と一緒にF1日本グランプリを存分にお楽しみいただけます。

■主なイベント:

- ・ドリームRでSUZUKAレコードにチャレンジ！
(対象機種:ドリームR)
- ・プッチグランプリでレーシングドライバーにチャレンジ！
(対象機種:プッチグランプリ)
- ・KID'S F1クイズラリー(園内の乗り物数箇所を予定)
- ・チェッカーフラッグ体験(対象機種:プッチグランプリ)
- ・子供レーサー体験フォトコーナー(場所:プッチタウンメンキョセンター)



プッチグランプリイメージ

【10月11日(月・祝)】

決勝レースの余韻が残るハッピーマンデーは「ファンミーティング」を開催！

観戦チケットをお持ちの方を対象に、前日の決勝レースの余韻を楽しめるファンミーティングイベントを実施いたします。レース終了後ならではのプログラムをお楽しみいただけます。

- 日時:10月11日(月・祝)



2009年の月曜日イベントの様子

※イベントの内容は変更となる場合がございます。ご了承ください。

今回ご紹介した以外にも魅力的なイベントを計画しております。
詳細が決まりましたら鈴鹿サーキットホームページなどで随時ご案内いたします。

//// 駐車場・駐輪場のご案内

お客様のご要望にお応えして、正面駐車場の駐車台数の拡大、予約駐車場利用期間の延長、駐輪場の増設などを実施いたします。

正面駐車場駐車台数の拡大。

区画の見直しを行い、人気の鈴鹿サーキット正面駐車場の駐車台数を前年比約1.3倍に拡大いたします。

ご利用期間の延長

10月8日(金)以降、正面駐車場・南コース臨時駐車場をご予約のお客様には、前日の10月7日(木)もご予約の駐車場をご利用いただけるようにいたしました。

これにより木曜日のピットウォークやイベントなどでご来場のお客様も、そのまま駐車場をご利用いただけます。

※木曜日より「ご予約駐車場」をご利用の場合、当日追加料金(1,000円)が別途必要となります。

※ご予約の無いお客様には別駐車場にご案内します。

※日曜日に駐車されたお客様は月曜日も無料で駐車場をご利用いただけます。

(一部駐車場におきましては場所のご移動をお願いする場合がございます。)

駐輪場の拡大

ご利用者が増えた自転車ユーザーのニーズにお応えし、駐輪場の場所を見直し、新たにデグナー東ゲートに設置いたします。これにより外部の駐車場からのアクセスが便利になります。

予約専用駐車場のお申し込みは6月中旬に開始する予定です。詳細につきましては5月頃プレスリリース・ホームページでご案内いたします。

駐車場・駐輪場マップ



//// 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会の取り組み

(鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 = 【略称】鈴鹿F1協議会)

お客様の声にお応えして、地域との連携で更に魅力ある“鈴鹿”を目指します

国や三重県、鈴鹿市ならびに周辺4市1町(津市、四日市市、桑名市、亀山市、菰野町)、観光、経済、交通に関する団体など31団体で構成される『鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会』は、2009年、3年ぶりに『SUZUKA』で開催されたF1日本グランプリに際し、交通アクセスの整備やおもてなしの向上を通して地域の活性化を図るために設立され、鈴鹿にお越しになる全ての皆様にとって快適で思い出深い観戦となるよう様々な施策を行い、大きな成果をあげました。

2010年も全国から鈴鹿にお越しいただくファンの皆様にお楽しみいただけるよう、様々なおもてなしイベントを予定していると同時に、スムーズなご来場のための周辺整備やホームページでの交通・宿泊情報の配信など、魅力ある鈴鹿、魅力ある鈴鹿F1日本グランプリに向けて、様々な施策を進めています。

■平成22年度鈴鹿F1協議会の活動方針

- 目的:観光資源『鈴鹿F1日本グランプリ』を活用したおもてなしの向上と地域の活性化を図る
 - テーマ:地元・地域と密着した『鈴鹿F1日本グランプリ』を日本最大のお祭りに
 - コンセプト:お客様目線の最高のおもてなしを実施
- ※3月7日(日)11:00頃から、鈴鹿サーキット国際レーシングコースメインスタンド前特設ステージにおいて、川岸会長から2010年鈴鹿F1日本グランプリに向けてのメッセージを発表します。

■平成22年度鈴鹿F1協議会の取り組み事業(案)

昨年の鈴鹿F1日本グランプリの際には、渋滞緩和策や様々なおもてなし事業を実施した結果、観戦者の皆様に大いに満足していただくことができ、アンケート調査において、高い評価をいただくことができました。より快適な観戦をご支援するための平成22年度取り組み事業の一部を下記のとおりご紹介いたします。

①公共交通の充実

- 鉄道・バスの臨時便の増発
- シャトルバス専用レーンの設置
- 公共交通機関利用促進キャンペーンの展開

②自動車交通推奨ルートをご案内

F1開催時、東名阪鈴鹿ICは大変混雑するため、来場所要時間の短縮と道路渋滞解消のため、ポスター、チラシ、協議会HP等により推奨ルートを案内し、鈴鹿ICへの交通集中の分散化を図ります。

※鈴鹿F1協議会HP『鈴鹿へのアクセス』を3月5日に更新

③魅力あるおもてなしイベントを開催

平成22年度も、昨年同様、観戦者の皆様へのおもてなしはもちろん、より地域の活性化を図るために、地域・地元住民の皆様へのおもてなしイベントを計画中です。

- F1映画祭 (10/7(木)、8(金)、9(土)開催予定)
- F1ジュニアピットウォーク (10/7(木)開催)
- モータースポーツワークショップ (開催日時未定)
- F1チームサッカー交流 (開催日時未定)

■2010モータースポーツファン感謝デーにて鈴鹿F1協議会ブース設置

今年の鈴鹿F1日本グランプリの開催気運を盛り上げることを目的に、鈴鹿F1協議会のキックオフイベントを、3/6(土)、7(日)の両日、鈴鹿サーキットで開催されるモータースポーツファン感謝デーに併せて開催します。周辺市町の観光・物産PRや、昨年の取り組み実績の紹介をはじめ、各種イベントを開催します。

○日時: 3月6日(土) 8:30~18:00

3月7日(日) 8:00~18:00

○場所: 鈴鹿サーキット GPスクエア 特設ブース

■観光庁(JTA)が鈴鹿F1協議会にオブザーバーとして参画

平成22年2月26日、観光庁が『我が国の豊富なスポーツ資源を最大限に活用しインバウンド拡大と国内観光振興を図るため、本年より「スポーツ観光」を強力に推進すること』を発表し、各スポーツ団体とのタイアップを図ることが決定しました。その一つとして『F1』が取り上げられ、以下のような取り組みが展開されます。

○10月10日の鈴鹿F1日本グランプリ決勝に国土交通大臣が表彰式のプレゼンターとして出席し、広く観光魅力を内外にアピール。

○鈴鹿F1協議会の次回会合から観光庁がオブザーバー参加し、F1を核とする地域と連携したインバウンド戦略を展開。

■鈴鹿日本グランプリご招待セール開催(鈴鹿市商業団体連合会主催)

今年の鈴鹿F1日本グランプリの開催気運の盛り上げと、地域の活性化を図るため、鈴鹿市商業団体連合会が主催して、『鈴鹿日本グランプリご招待セール』を開催します。期間中、参加店においてお買い上げ1,000円(税込)毎に1枚の抽選券が発行され、当選者には鈴鹿F1日本グランプリ観戦券をはじめ豪華賞品が贈呈されます。

その他にもイベント満載!

イベント情報の詳細は決定次第随時発信します!

また、少しでもたくさんの皆様におもてなしイベントに参加していただくため『鈴鹿F1協議会ホームページだけのマル秘宿泊情報』や『宿泊施設の空室情報』も継続発信していきます!

SUZUKA21

鈴鹿F1日本グランプリ
地域活性化協議会

<http://suzuka21.com/>

お問合わせ 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 事務局:鈴鹿市商業観光課
〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 TEL059-382-9020 / FAX059-382-0304

アクセスのご案内

鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会のご協力を得て、白子駅の混雑緩和や周辺道路の渋滞緩和など、皆様のより快適なアクセスを目指します。

公共交通機関

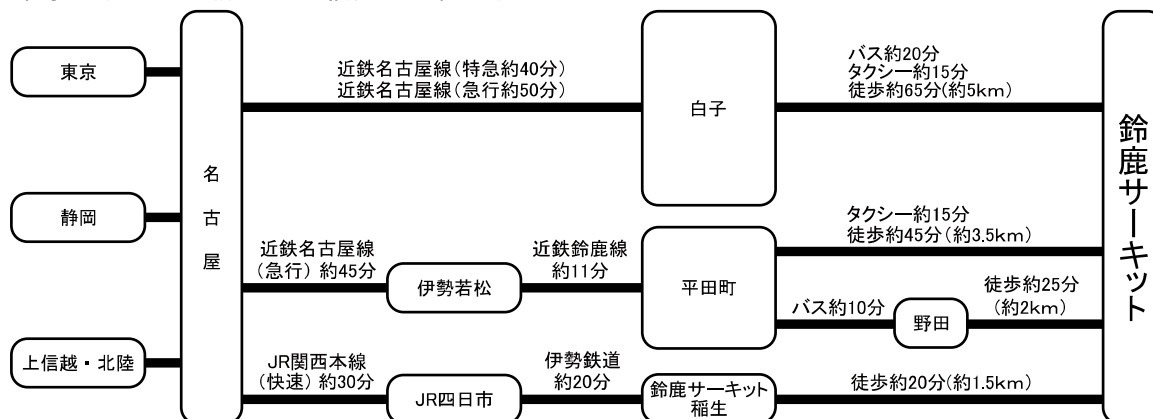
ご来場は公共交通機関のご利用を！！

公共交通機関で、多くのお客様のご利用にお応えできるよう、電車では臨時便の増発を「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」を中心に調整しております。臨時便ダイヤは決まり次第詳細をお知らせする予定です。

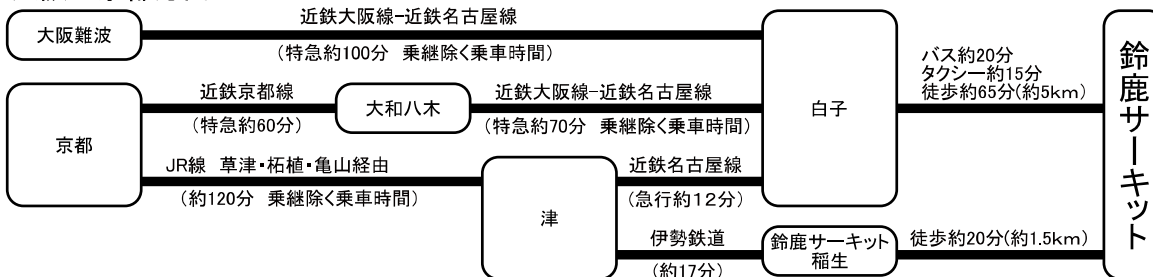
同じく、近鉄白子駅ー鈴鹿サーキット間のバス輸送でも一部交通規制によってバス優先道路を確保し、よりスムーズな運行を目指します。より便利になる公共交通機関のご利用をおすすめいたします。

路線図

●東京・名古屋・静岡・上信越・北陸方面



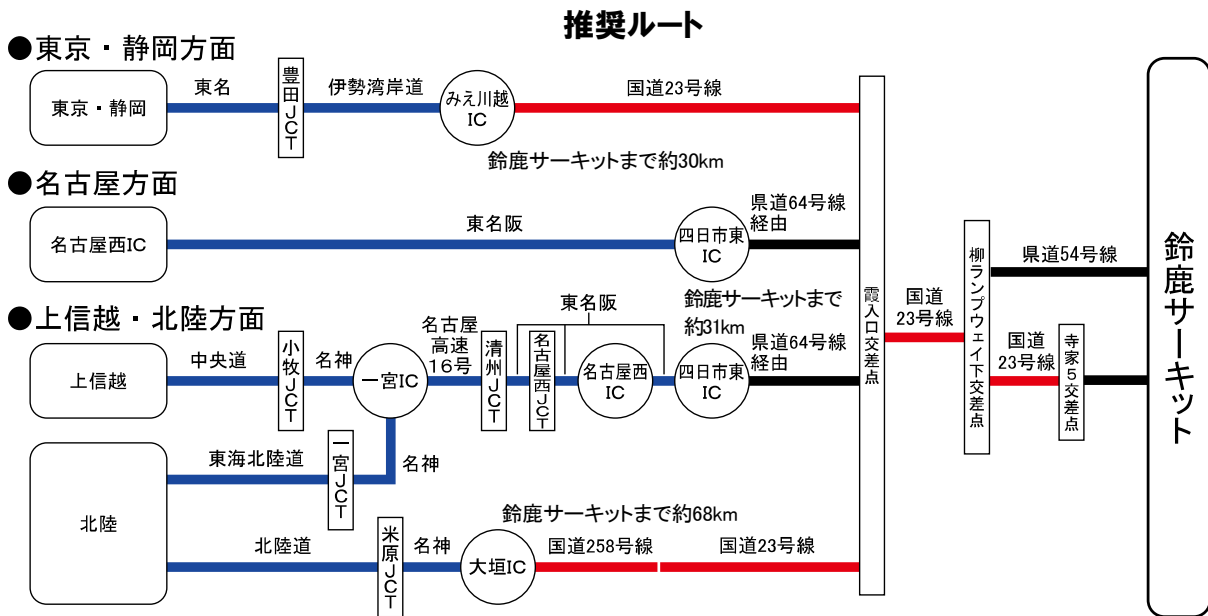
●大阪・京都方面



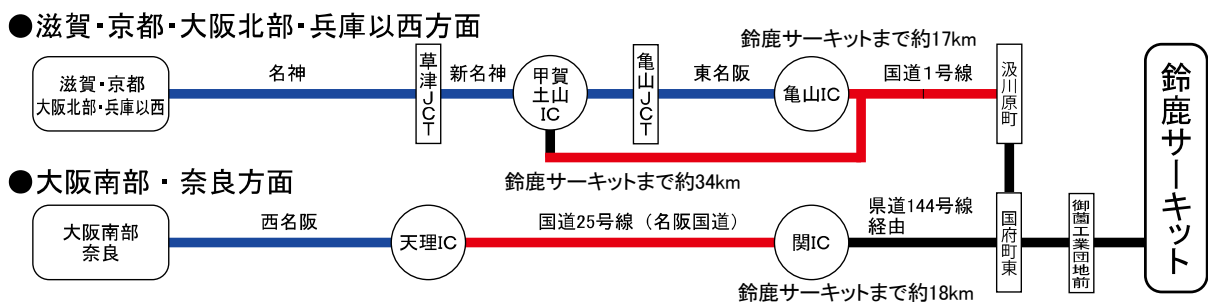
★バス・タクシーなどの所要時間は渋滞のない通常時の時間です。

■推奨ルート

お車でご来場いただくお客様の交通集中による渋滞を少しでも軽減するため、各方面からの推奨ルートをご案内いたします。鈴鹿サーキットに最も近い鈴鹿ICは交通集中による渋滞が予想されます。交通集中を分散化していただくためにも各方面からは下記の推奨ルートをご利用ください。また、推奨ルート方面別に臨時駐車場を準備しており、お帰りの方面へのスムーズな交通をめざしております。



※F1開催時、東名阪鈴鹿ICは大変混雑いたします。来場所要時間短縮と道路渋滞解消のため、上記の通り、伊勢湾岸道みえ川越ICおよび東名阪四日市東ICで降り国道23号線での来場をおすすめします。



※F1開催時、東名阪鈴鹿ICは大変混雑いたします。来場所要時間短縮と道路渋滞解消のため、上記の通り、東名阪亀山IC・新名神甲賀土山ICおよび名阪国道関ICで降り御園工業団地前経由での来場をおすすめします。

敷地内オートキャンプ場のご案内

モバイルエリアが登場！！(電源と無線LANを設置)

2010年F1日本グランプリでは、2009年に引き続き完全予約制にてオートキャンプ場をご利用いただくことに加え、お客様からいただいた声を元に、携帯電話の充電に便利な新たなサービスとして「モバイルエリア」が登場します。また、無線LAN環境を整え、利便性をアップすることに加え、更に「安心・安全・快適」が進化いたします。

2010年F1日本グランプリの開催においては、鈴鹿サーキット敷地内駐車場を予約駐車場エリアとさせていただきます。これに伴い昨年に引き続き、当日予約サイト(通称:持込みキャンプエリア)の販売は実施せず、完全予約制とさせていただきますので予めご了承ください。

■申込方法

- **申込開始日時:** 2010年6月1日(火) 9:00AMより受付開始
- **申込方法:** 電話受付のみで先着順 TEL:059-378-1111(代表)
※一回の受付につき、おひとり様で2サイトまでお申込みいただけます。
- **申込時間:** 9:00~17:00
- **ご利用期間:** 2010年10月8日(金)~10月11日(月・祝)
- **ご利用料金:** (価格はすべて税込)

サイト種別		サイト数	料金(定員)
常設エリア	キャラバンサイト(上下水道、AC電源あり)	5	70,000円(4名)
	個別サイト(AC電源あり)	10	65,000円(4名)
	グループサイト	20	100,000円(8名)
	フリーサイト	120	53,000円(4名)
特設エリア	第2オートキャンプ場	160	30,000円(4名)

- ※ オートキャンプ場のご利用に際しては、別途「2010年F1日本グランプリ」の観戦チケットが必要となります。
- ※ 3歳より上記料金が適用となります。
- ※ 完全予約制です。ご宿泊されていない方はご利用いただけません。なお、販売定数に達した時点で以降のお申込みについてはキャンセル待ちを承りますが、こちらも一定数に達した時点で締切りとさせていただきます。
- ※ 各サイト内の場所指定はお受けできません。予めご了承ください。
- ※ 定員を超える場合、常設エリアは10,000円/人、特設エリアは7,000円/人の追加料金が必要となります。
- ※ 各サイトの基準となる広さは、常設エリアが9.0m×9.0m、特設エリアが2.4m×4.0mとなります。
- ※ 2輪車でご利用のお客様は、第2オートキャンプ場をご利用いただけます。
 なお、第2オートキャンプ場はテントエリアと駐車スペースが別の場所となりますのでご注意ください。
- ※ 1サイトご予約につき自動車1台(グループサイトは2台)のご宿泊者専用駐車パスを発行いたします。
 この駐車パスにて、オートキャンプ場内の専用駐車スペースにご駐車いただけます。
 制限台数を超えた車両につきましては、オートキャンプ場内にはご駐車いただけません。
 また、2輪車については1サイトにつき2台ご駐車いただけます。
- ※ お申込みいただいたお客様には、後日ご案内書をお送りいたします。
 ご利用料金をお振込みいただいた時点でご予約が完了いたします。
 なお、一度お振込みいただいたサイトご利用料金は払い戻しいたしかねますので、予めご了承ください。
- ※ 天然温泉「クア・ガーデン」のご利用には、別料金が必要となります。
- ※ オートキャンプ場のご利用にあたっては、ペットの持込み、直火での調理等や深夜における騒音やエンジンのアイドリング等の行為は、固くお断りさせていただきます。

第2オートキャンプ場が水曜日から利用可能になりました！

特設エリアの第2オートキャンプ場も水曜日から宿泊を別料金にて受付いたします。これにより第2オートキャンプ場ご利用の方もF1ウィークを存分にお楽しみいただけるようになりました。
 ※受付方法などの詳細は別途ご案内いたします。

■オートキャンプ場マップ



2009年F1日本グランプリ レビュー

あの興奮をもう一度！！3年ぶりのF1開催に沸いたSUZUKA

■10月1日(木) 特別ピットウォーク

木曜日には抽選で選ばれた約9000名のファンが参加しての「特別ピットウォーク」、鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会と鈴鹿サーキットの協力で地元約1100名の小学生を招いて開催された「ジュニアピットウォーク」、F1経験者や国内のトップドライバーを招いての「トークショー」など、様々なイベントに多くのファンが参加し、3年ぶり21回目となる鈴鹿F1日本グランプリは走行開始前日から大きな賑わいを見せました。



特別ピットウォーク風景

■10月2日(金) フリー走行

現役時代には、「雨の中嶋」として、雨で速さを見せた日本人初のフルタイムF1ドライバー中嶋悟を父に持つ中嶋一貴が、ウェットコンディションでトップを争う活躍に、「雨の中嶋」復活！！とばかりにスタンドが沸きあがりました。また、T・グロックに代わり急ぎよトヨタのマシンをドライブすることになった小林可夢偉は、すぐにマシンを乗りこなし、リーダーボードの上位に顔を出す活躍を見せる好走を披露。3年ぶりの鈴鹿F1日本グランプリの初日は、2人の日本人ドライバーの活躍に大いに盛り上がりしました。



3年ぶりの鈴鹿サーキット国際レーシングコースにコースインするF1マシン

■10月3日(土) フリー走行、公式予選

2日目の鈴鹿は前日の天気から一転、好天のもとで行なわれ、鈴鹿本来のテクニカルなコーナーに百戦錬磨のF1ドライバー達も手を焼き、コースアウトするマシンが続出する荒れた展開のなかで、レッドブルのS・ベッテルがポール・ポジションを獲得し、2番手にはベテランのJ・トゥルーリ(トヨタ)、マクラーレンのL・ハミルトンは、初の鈴鹿を見事に攻略し、3番手を獲得。また、セッション終了後には前夜祭が開催され、会場となったグランドスタンドに多くのファンが集結し、鈴鹿ならではの盛り上がりを見せました。



前夜祭風景

■10月4日(日) 決勝レース

ポール・ポジションからスタートしたS・ベッテル(レッドブル)が堂々の走りでポール・トゥ・ウィンを飾り、今季3勝目。この勝利にベッテルは「本当にうれしいよ。こんな素晴らしいサーキットで勝てるなんて、信じられないよ！」と喜びを爆発。一方2位争いはJ・トゥルーリ(トヨタ)とL・ハミルトン(マクラーレン)による一騎打ちとなり、最終的にトゥルーリが日本のファンの声に応える激走をみせ、トヨタの母国グランプリで嬉しい2位表彰台を獲得。また、後方からの追い上げが期待された中嶋一貴(ウィリアムズ)は15位完走という悔しい結果となりました。レース終了後には、ファンへのうれしいプレゼントとして、西コースを一般開放。多くの観客が、F1マシンが走った直後の鈴鹿サーキットレーシングコースに入り、レースの余韻を楽しみました。



決勝直前の鈴鹿サーキット

■10月5日(月) 月曜日イベント

決勝レースの興奮冷めやらぬ月曜日、この日も鈴鹿サーキットでは「ファンミーティング」をテーマに、盛りだくさんのイベントが開催されることもあり、10時のゲートオープン前には入場を待つファンで長い列ができるほどの人気となりました。表彰式の様子をポストカードとした「ウィナーズカード」の先着プレゼントやメインストレートの一般解放、決勝レースのプレイバック上映、元F1ドライバーの中野信治氏がサプライズで登場したパドックミステリーツアーなど魅力溢れるイベントを多数開催し、2009年の鈴鹿F1日本グランプリはたくさんの笑顔のもと21回目の幕を閉じました。



パドックミステリーツアーのひとつ

2010年プレビュー

F1グランプリ2010年シーズンは予想のつかない大混戦模様！！

2009年シーズン開幕戦、新たに登場したチーム、ブラウンGPのジェンソン・バトンがチームのデビューレースで優勝すると、その後も快進撃を続け、ブラウンGPとバトンは見事コンストラクターズとドライバーの両タイトルを獲得。強豪フェラーリやマクラーレン、そして近年強さを発揮してきたレッドブルを抑えてのこの快挙は、開幕前は誰もが予想しない結果となりました。

トップドライバーの移籍と新チームの登場！！

3月14日(日)にバーレーンで開幕戦決勝レースを迎える2010年シーズンは、チャンピオンチームのブラウンGPがメーカー直系となるメルセデスGPへとその姿を変え、さらに力を付けてトップグループでの活躍が期待されるとともに、新たに4チームがF1グランプリに登場します。またロバート・クビサがBMWザウバーからルノーに移籍、ウィリアムズのニコ・ロズベルグはメルセデスGPへ、2009年チャンピオンのバトンはマクラーレンへ、さらには、2005年・06年2年連続チャンピオンのフェルナンド・アロンソがルノーからフェラーリへ移籍するなど、近年稀に見るビッグネームの大型移籍が多発したため、チームとドライバーの組み合わせがどのような力を発揮するのか、誰にも予想できない大変興味深いシーズンが始まります。

シューマツハの現役復帰！！

さらには史上最高7度のワールドタイトルを獲得し、日本にもファンの多いミハエル・シューマツハが、3年の沈黙を経てメルセデスGPからF1に復帰。シーズン前のテストでもブランクを感じさせない走りを見せ、8度目のタイトルも視野に入れた快調な仕上がりに注目が集まっています。

ルーキー小林可夢偉の参戦！！

そして、2009年の第15戦日本グランプリのフリー走行でF1公式スケジュール初ドライブを果たし、第16戦ブラジルグランプリでデビューした小林可夢偉が、BMWザウバーのレギュラードライバーとして2010年シーズンを戦います。小林は自身のデビュー戦となるブラジルグランプリと最終戦のアブダビグランプリで、新人離れしたパフォーマンスを披露し、世界のF1ファンを魅了する走りを見せました。それを証明するかのようにシーズン前のテストでは好タイムを連発し、レース本番ではトップグループに迫る活躍が期待されます。

新チームの参戦、メルセデスGPや強豪フェラーリとマクラーレンの戦い、ドライバーの大シャッフル、シューマツハの復帰、小林のF1フル参戦など、2010年シーズンは見どころいっぱい、予想のつかない大混戦模様となることでしょう。また終盤戦に突入する第16戦日本グランプリは、タイトル争いの上で重要な一戦となるため、さらなる激戦が予想されます。



2009年F1日本グランプリのひとこま

////// ドライバーコメント

開幕前に、話題のドライバーから鈴鹿F1に向けたコメントが届きました。

2009年ワールドチャンピオン

ジェンソン・バトン (ボーダフォン・マクラーレン・メルセデス)



「去年3年ぶりの開催で鈴鹿に戻ることができて本当に嬉しかったよ。鈴鹿での日本GPは本当にいい思い出ばかりなんだ。なにより一番素晴らしいのは日本GPの雰囲気だ。日本のファンはF1に情熱的で世界一だと思う。いままで言葉にできないほど本当に素晴らしい声援をもらった。だから、これまで応援してくれたファンみなさんに「アリガトウゴザイマス!!」と言いたい。いつも日本GPのために鈴鹿に戻ることを楽しみにしてるんだ。

それに鈴鹿は間違いなく世界一のサーキットのひとつだし、最高だよ！ 1コーナーは信じられないようなコーナーでミスをしないうに集中が必要だし、その先のS字もうまくいったときはファンタスティックなんだ。そのためにはマシンもダウンフォースが必要だし、なによりパーフェクトじゃなければいけない。それからスプーンも複雑でテクニカルなコーナーだよ。50年も前に今のF1のマシンにもこれだけチャレンジングなコースが設計されたのが信じられないよ。ドライバー誰もがレースをしたいと思うサーキットだ。

僕は日本が大好きだし、ファンも大勢いるのにまだ一度も日本GPで勝ったことがない。だから今年はボーダフォン・マクラーレン・メルセデスでなんとしても勝ちたい。日本のファンの皆さんにとってアイルトン・セナが特別な存在であることは知っている。もし僕が鈴鹿でセナのようにマクラーレンで勝つことができたなら素晴らしいことだと思う。

ぜひ今年も世界一のサーキットである鈴鹿で行われる日本GPを見に来てください！」

世界が認めた日本人F1ドライバー

小林可夢偉 (BMWザウバーF1チーム)



「今年の日本GPは僕にとって7年ぶりの母国でのレースになるので、すごく楽しみにしています。実は鈴鹿でレースを走るのは、2003年に中嶋一貴選手とタイトルを争ったフォーミュラトヨタの最終戦以来です。数レースしかしていないので、正直あのコーナーがこうだとかはっきり言えるほど走っていないのですが、多くのドライバーが言うようにいいコースだなあという印象はあります。去年F1で金曜のフリープラクティスで走ったときは、こんなにタイトだったかな？とちょっとびっくりしたんですが、ひとつミスすると後に響いてタイムロスになり、いろいろな意味でまとめるのが大変なサーキットですね。こういうサーキットは他にはありません。

いつも海外のレースばかりなので、応援してくれる人たちのなかでレースするのは初めてですし、いっぱい声援をもらえると励みになります。そして鈴鹿での日本GPが小林可夢偉色になるのを期待しています。」

株式会社モビリティランド
〒510-0295
三重県鈴鹿市稲生町7992

鈴鹿サーキット

TEL (059) 378-1111

URL <http://www.suzukacircuit.jp/>